富山大空襲「地獄変相図」

歌人・吉井勇の日記

八尾疎開時に目撃

細川教授（静県立大岡）確認

富山ゆかりの歌人、吉井勇（1886～1960年）＝図＝が八尾町で疎開中に記した日記に、1945年8月1日の「富山大空襲」の記述があることが分かった。「その惨憺なる光景は、さながら地獄変相図を見るが如し」など、富山市街全体が激しい炎に包まれる様子を克明に伝える。京都府立京都学・歴彩館所蔵の「續北陸日記」で、静岡県立大の細川光洋教授（日本近代文学）が初めて確認した。文学者による富山大空襲の記述は極めて珍しく、専門家は「富山の戦時史を語る上で第一級の史料」としている。【関連記事42面】

京都府八幡町（現八幡市）で執筆活動をする吉井勇。太平洋戦争末期、八尾町で過ごした＝1946年（高知県香美市立吉井勇記念館提供）

細川光洋教授

吉井勇が八尾疎開時に書いた「續北陸日記」。8月1日には富山大空襲に関する記述がある（京都府立京都学・歴彩館蔵）

吉井勇は大正・昭和期に活躍した歌人。太平洋戦争が激しさを増す中、1945年2月、京都から八尾へ移り住み、10月まで約8カ月間滞在した。疎開中、本紙の北日本文芸歌壇の選者を務め、地元の文化人らとも交流。多くの秀歌を詠み、八尾時代の作品を収めた歌集「流離抄」「褒行」は代表作の一つとなっている。

日記はB6判のノートで、和漢混交の文語文で書かれている。日付は45年6月23日～10月26日。長く非公開となっていたが、2015年に研究目的の閲覧が認められ、細川教授が翻刻を進めてきた。

富山大空襲の当時、吉井は民謡詩人の小谷契月宅に身を寄せていた。

日記には、8月1日午後11時半、間借りしていた部屋で爆音を聞き、「蹶起して外に出づれば富山の空一面に赤し」とある。すぐに八尾から富山市街を見渡せる城ヶ山に登り、「山腹より見れば暴爆中の富山は既に半猛火に包まれるたけ。高射砲の弾音、爆弾の裂音、等交錯して聴こえ、火焔は見る見る全市を蔽ひ、その悲惨なる光景は、さながら地獄変相図を見るが如し」と記した。相当な衝撃を受けたようで「慨然として凝立すること多時」と、その場で身じろぎせず3時間近く立ち尽くしたことをつづっている。

3日には再び城ヶ山に登った。いまだ煙が立ち上る富山市街のありさまを目にし、「自然の美しさと人生の醜さを対照して無量の感慨をおぼゆ」と書いた。城ヶ山からは立山連峰も一望できることから、細川教授は「戦争によって焦土と化した富山市と対照的な光景だったのだろう。人事と自然の対比を常に意識していた吉井らしい叙情的な表現」と分析する。「本来の無一物にかへる時来れる也」と死を覚悟したような一文もあり、戦況の悪化で身辺が緊迫してきた様子が伝わってくる。

富山大空襲に詳しい郷土史家、須山盛彰さん（84）＝富山市呉羽町＝は「この空襲に関して、これほど詳細につづった日記を見たのは初めて。離れた場所だからこそ冷静に眺めることができたのだろう」と推測。「記録性も高く、非常に貴重な史料だ」と話している。

（文化部次長・近江龍一郎）

？ズーム　吉井勇（よしい・いさむ）　東京生まれ。父は伯爵で貴族院議員の吉井幸蔵。20歳の時、与謝野鉄幹が創設した詩歌結社・新詩社に入社し、雑誌「明星」に短歌を発表し注目を集める。耽美派（たんびは）の中心として活躍したが、後に人間の悲哀を見つめる作風に転じた。代表作に歌集「酒ほがひ」「人間経」など。日本芸術院会員。

富山 全科目5位以内　10年ぶり

全国学力テスト

文部科学省は31日、小学6年と中学3年を対象に4月に実施した2018年度全国学力・学習状況調査（全国学力テスト）の結果を公表した。富山県の平均正答率（公立）は国語と算数・数学、理科の3教科全10科目で全国平均を上回り、いずれも都道府県別の上位5位に入った。全科目のトップ5入りは2008年度以来10年ぶり。【関連記事6、41面、教科別分析14、15面】

国語、算数・数学は基礎知識を問うA問題と、知識の活用力を見るB問題に分けて実施。3年ぶりに調査した理科は基礎と応用の内容を合わせて出題した。

富山県の平均正答率は、小学6年の国語Aが74％（全国71％）、国語Bが58％（55％）、算数Aが66％（64％）、算数Bが55％（52％）、理科が64％（60％）。中学3年は国語Aが78％（76％）、国語Bが63％（61％）、数学Aが70％（66％）、数学Bが51％（47％）、理科が70％（66％）。小学6年の国語Bと算数B、中学3年の数学Bは全国平均との差が3～4ポイントと昨年度と比べて広がり、課題とされていた活用力に改善が見られた。理科は小中ともに全国平均を大きく上回った。

全国順位は、小学6年の国語Aが5位（前回4位）、国語Bが4位（4位）、算数Aが4位（3位）、算数Bが4位（9位）、理科が3位（1位）、中学3年の国語Aが4位（4位）、国語Bが4位（4位）、数学Aが3位（3位）、数学Bが3位（5位）、理科が3位（3位）だった。

県内では公立の小学校184校と中学校85校に、国立の富山大附属小、中学校を加えた計271校の1万7607人が受けた。

市町村別の成績は富山、高岡、氷見、黒部、砺波、南砺、射水、滑川の8市教委で発表を予定している。いずれも学校別の成績は公表しない。

授業改善で学力定着　県教委

県教育委員会は、2013年度の全国学力テストでの成績低迷を受け、指導力に優れた教員の授業を公開したり、テストの結果を学校ごとに分析した支援ソフトを配布したりして授業の改善に努めてきた。10年ぶりに全科目の成績が都道府県別の上位5位に入り、「5年間の地道な取り組みが、子どもの学力向上につながった」としている。

他の教員の模範となる「授業の達人」の指導風景を収めたDVDや、正答率の低い問題を分かりやすく解説するワークシートなど、この5年間で膨大な量の教材が蓄積された。小中学校課は「ただ学校に配るのではなく、教員が使いやすいように内容を整理していきたい」と話している。

富山県の全国順位（公立）

	科目	2008	09	10	12	13	14	15	16	17	18	
小学6年	国語A	4	6	8	7	19	14	9	11	4	↘	5
	国語B	5	11	18	2	10	5	4	5	4	→	4
	算数A	4	8	8	5	5	5	4	5	3	↘	4
	算数B	4	6	11	8	10	4	6	4	9	↗	4
	理科				5			1			↘	3
中学3年	国語A	3	3	3	3	3	3	3	3	4	→	4
	国語B	2	3	3	3	4	3	5	3	4	→	4
	数学A	3	3	3	3	8	3	5	5	3	→	3
	数学B	2	2	3	4	10	4	5	2	5	↗	3
	理科				2			3			→	3

※11年は東日本大震災の影響で実施せず　理科は3年に1度の実施

平均正答率の都道府県別上位（単位は％）

	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
小学6年	77 秋田	61 秋田、石川	68 石川	59 石川	66 秋田、石川
	76 石川、福井	59 広島	67 秋田、東京	57 秋田	64 富山、福井
	75 青森	58 富山、香川	66 富山、新潟、福井、広島、沖縄	56 福井	63 茨城、広島、大分
中学3年	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
	80 秋田	66 秋田	72 福井	53 福井	71 石川、福井
	79 石川、福井	65 石川	71 石川	52 石川	70 富山、秋田
	78 富山、静岡	64 福井	70 富山、秋田	51 富山、秋田	69 群馬

長期金利の上昇容認

日銀 政策修正 緩和の副作用軽減

日銀は31日の金融政策決定会合で、大規模な金融緩和の副作用を軽減するため、従来の金融政策を修正することを決定した。修正は2016年9月以来となる。長期金利の一定幅の上昇を容認。株式相場への影響に配慮し、上場投資信託（ETF）の購入配分を見直す。マイナス金利の適用も縮小する。黒田東彦総裁は記者会見で0・2％程度までの長期金利上昇を想定していると明かした。短期金利をマイナス0・1％とし、長期金利を0％程度に抑える全体の枠組みは維持した。【関連記事2、4、5面】

営業僚官房長官は31日の記者会見で、日銀の対応を「金融緩和の持続性を強化するものと評価している」と歓迎した。

日銀は声明文で、0％程度で推移している長期金利について「経済・物価情勢に応じて上下にある程度変動しうる」と明記。現在は事実上、0％から上下0・1％程度の変動が許容されているが、黒田氏は修正後は「その倍程度を念頭に置いている」と説明した。80兆円をめどとする国債買い入れも「弾力的に実施する」と改めた。国債取引の減少による市場機能の低下といった副作用に対応した。決定には9人の政策委員のうち、2人が反対した。

IKO Cループリニアローラウェイ スーパーX
5年または、20,000kmのメンテナンスフリー実現！
給油の要らない Cループ内蔵
創造と信頼の絆で新時代を拓く
発売元 三田商會
http://www.mitsu.co.jp/

第72回 北日本新聞納涼花火 富山会場
神通川有沢橋下流　今夜7時45分打ち上げ
（荒天順延）　【特集21～23面】

きょうから新紙面　地域ニュース面刷新　エンタメ情報充実　新企画続々

天地人

2018.8.1

向田邦子さんは、突然に逝ってしまった人の思い出を随筆に書いている。弟の友達の母、喫茶店のウエートレス…人生のさまざまな時期に多少ともすれ違った人たちである▼題名に「ねずみ花火」とある。生前に結んだ小さな縁をしのんでふさわしいのは、火を噴きながら動き回ってばんとはじける花火、とも読める。その言いに倣えば、身内など近しい人たちの死をしのぶのが線香花火だろうか。小さな火球を取り巻くように散る火花が思いを誘う▼古来、花火の華やぎとはかなさに、人々は鎮魂の祈りを重ねてきた。江戸・両国の花火の始まりは、飢饉や疫病がはやって多くの人が亡くなったことがきっかけだった。幕府は供養の水神祭を隅田川で営み、両岸の茶屋が花火を上げたという▼夜空に高々と打ち上げられる大輪は、理不尽に散った大勢の命を弔ってふさわしい。北日本新聞納涼花火がきょう、富山市の神通川河川敷で開かれる。1945（昭和20）年8月2日未明、市街地を焼き尽くした富山大空襲。犠牲になった3千人に近い市民の鎮魂が原点である▼大火炎は県内どこからでも見えたという。向田さんの盟友、久世光彦さんは富山で空襲に遭い、炎が映す米軍機の翼のきらめきを書き留めた。広島、長崎を除き地方都市で最大級の被害だった。戦争と平和を語り継ぐ8月。その幕開けの花火に祈りを託す。

高岡七夕まつりきょう開幕　40面

高岡市中心市街地の夏の風物詩「高岡七夕まつり」が1日に開幕する。高岡駅前のウイング・ウイング高岡や商店街では、色鮮やかな七夕飾りの取り付けが完了し、祭りムードを盛り上げている。ウイング・ウイング高岡前には恒例の「願い短冊の杜」が設置された。7日まで。

注目のニュース

新連載「キラリ富山の技術力」　5面
新連載「夏に躍る ひみまつり」　36面
新連載「古刹未来へ 勝興寺本坊公開」　40面
視点 介護人材の不足　43面
特集 感動伝えたい 創刊記念日 25～28面
シニア 独自栽培法で名人に　19面
別刷り 創刊134周年企画特集　20ページ
社説 北陸新幹線の敦賀以西 FGTより着工前倒し　9面

室堂に気象観測所開設

きょうの記憶

1920年、立山・室堂に北アルプス初の気象観測所が開設された。8月11日には電話が開通し、高岡市の伏木測候所に気象情報の第一報が伝えられた。高山での電話開設は富士山に次いで2番目だった。

webun　購読者は会員登録無料
http://webun.jp
購読申し込み
0120-88-3746

北日本新聞
2018年（平成30年）8月1日　水曜日
南の風日中北の風晴朝晩雷
発行所 北日本新聞社
富山市安住町2番14号
〒930-8594 電話076-445-3300
©北日本新聞社 2018
地域の話題・情報は 076（445）3458へ

頭痛・歯痛・神経痛・生理痛
ズバリ〈頭歯利〉
この医薬品の「使用上の注意」をよく読んで正しくお使い下さい。
中央薬品

きょうの天気

	6時	9	12	15	18	21
魚津	32	25				
富山	34	25	0％	20％	20％	
高岡	32	25				
砺波	32	25	0％	20％	20％	

	2（木）	3（金）	4（土）	5（日）	6（月）	7（火）
10％	34	34	33	34	33	33
20％	25	25	24	25	25	25
40％						

きょうの名地	東京	大阪	名古屋	札幌	金沢

クルマの夏バテ対策も 連休前にメンテナンス！
オートバックス